

2021年12月度 中部品質工学研究会 議事録

1. 開催日時
2021年12月04日(土) 10:00~17:00

2. 開催場所
Teamsを用いてのリモート(オンライン)

3. 会員参加者<敬称略>S：オンサイト出席・L：オンライン出席、欠：欠席、書：書記、休：休会

大見	欠	牧野	L	横尾	欠	杉浦	L	城越	L	合田	L	伊藤	L	舟山	L
出島	L	福田	L	水田	L	山中	L	小峰	L	山口(展)	L	黒田	L	鈴木	L
古谷	L	池田	書	三浦	欠	岡本専務	L	武重	L						
小西	休	中山	休	山口(直)	休	庄内	休	李	休	河合	休	則尾	休		

4. 研究会内容

1) SN比テキスト紹介 (マツダ武重氏)

マツダの武重氏より、田口先生の著作に基づきSN比の考え方をまとめたSN比テキストの説明を頂いた。
今後、同内容を盛り込み、企業内でSN比を理解して企業に応じた品質工学を展開する人材向けのテキストを作成する予定、との事。

2) 次期、輪講テーマ検討

1月の研究会にて、今後の輪講対象の本の選定、および、輪講の運営方法(入門者とベテランを分ける、など)を検討する。

3) 業務相談 (水田)

荷物の矯正するまでの時間算出の実験について相談し、アドバイスをいただいた。
・最悪条件を見い出す(そのときの最悪条件になる可能性があるので注意する)・標準偏差 3σ で考える
・傾向がほかのもとと違う要因をまず調査する。等
みなさんの意見を参考に、また状況報告をする場を設ける。

4) 手法紹介 線形回帰 (福田)

重回帰や一般線形モデル、一般化線形モデル、正則化線形モデル、ロジスティック回帰の数式やパラメータの求め方について解説した。

5) 事例紹介 無機材料の合成条件の検討 (杉浦)

パラメーター設計による無機材料の合成条件の最適化について紹介した。
詳細は割愛する。

6) 事務局連絡

・開催会場：1月はWEBとリアルハイブリットでの開催を予定。3日前には参加者数をアイテックさんに要連絡。
・牧野さん：1月より個人会員として研究会に参加の見込み。
・サーバー：従来サーバーを停止予定。会員は新サーバーの接続確認を行う事。
・講演会：永田先生の実施決定、手島先生は地震予測について、1月or2月に実施頂く予定。
・QES：中部品質工学研究会としてエントリーする。1月に会としてのエントリー内容、テーマを決める。発表希望者は1月の研究会にて発表の題目を報告する事。
・来年度の開催日程：基本は第1週の土曜日に開催する。例外として、1月14日、5月14日に開催する。